

中小機構四国本部

さんぼう通信

第58号 平成26年4月15日発行

中小機構四国WEBサイトでさんぼう通信の配信登録が可能です。詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.smrj.go.jp/shikoku/area/089673.html>

【今月号の目次】

(1)【平成26年度 専門家・職員紹介】……P2・3

◆新年度のメンバーをご紹介します

(2)【イベント開催報告】…… P4

◆「平成25年度四国サイコーダイガク祭」を開催しました

(3)【中小企業支援施策のご案内】…… P5

◆「小規模事業者持続化補助金」公募のご案内

【四国サイコーダイガク祭交流会風景】



四国サイコーダイガクとは、
原料と産物や観光資源等多くの潤い深い
地域資源が存在する四国の魅力を伝えてい
くため、四国をもう一度、再見（再考）元氣
にし（再興）最も誇らしい場所に作る（再興）
という思いを込めて中小企業基盤整備機構
四国本部が、平成21年に創設しました。

地域資源

女性ならではの感性と地産資源を
ビジネスに活かすことを支援する事業

女子力

創発プロジェクト

「女子と地域が育んだ食とビジネスの祭典」

平成 25 年度

四国 サイコー ダイガク 祭

日時 **3月21日** (金・祝)

活動発表 / 13:00~
交流会 / 17:00~

場所 **サンポート高松**
高松シンボルタワー
ホール棟 1F (展示場)

会費 活動発表 / 無 料
交流会 / ¥3,000

交流会では、野村三喜夫氏による地域の食材を
活かした料理をお楽しみください！

野村三喜夫シェフ

スイス、フランスで修業を積み、モンテカルロ
ロイヤルホテルでレストランシェフを務める。帰国後は、
神戸国立公園内くわーとーどーろー総料理長、
くホテルグランヴィア大阪く調理部長、
くホテルグランヴィア京都く宴会ホッパ料理長、
くレストラン・デュリスくオーナーシェフなど
様々な経歴を持つ。

平成26年度 プロジェクトマネージャー(PM)・チーフアドバイザー(CAD)のご紹介

平成26年度を迎え、認定事業者の皆様を支援させていただく中小機構四国の専門家をご紹介します。今年度は、大手食品メーカー出身者などを中心に計5名を新メンバーとして迎え入れ、昨年度以上に認定事業を開発段階から、支援させていただくことを目的として体制を強化しております。また、今年度も引き続き、販路開拓支援に対し力を入れていく所存ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。

プロジェクトマネージャー(PM)のご紹介

愛媛で生まれ愛媛で育ちました。今までに培った中小企業支援の経験とネットワークを活用し、四国の元気な企業の皆様を精一杯サポートさせていただきます。四国から日本を元気にしていきましょう！



プロジェクト
マネージャー
おち ゆたか
越智 豊

メーカーでの事業企画・商品企画から開発、販売までの一貫したマーケティング経験をもとに商品化・事業化面での支援をさせていただくとともに、自身の研究経験や大学などとのネットワークを活用しお役に立ちたいと考えています。



プロジェクト
マネージャー
よこやま せいこう
横山 精光

チーフアドバイザー(CAD)のご紹介

企業の使命、ビジョン、強みに沿った、企業成長のための事業開発、商品開発支援をモットーに、お役にたてるよう努めてまいります。今年度も、明るく元気いっぱい四国を駆け巡りますので、よろしくお願いいたします。いっしょにがんばりましょう！！



チーフ
アドバイザー
いぬい きょうこ
乾 京子

これまで様々な経営者の方々と出会い、お話をさせていただいたことが財産になっています。経営計画を立案するにあたって、企業のビジョンと経営者のリーダーシップを重視した支援を行ってきたいと考えています。



チーフ
アドバイザー
まつなが ゆきとし
松永 行利

中小企業の経営支援を着実に進めるために、先入観を持たず事実のみを現場で確認しながら、「地域社会で一つでも多くの笑顔の提供に貢献する」ように地道に実践していきたいと思ひます。



チーフ
アドバイザー
なかつか たかひろ
中塚 貴洋

地元金融機関や会計事務所などで、企業財務や事業承継のお手伝いをしてまいりました。地域資源の活用や連携推進の支援とともに、事業や資金計画のお手伝いができると思ひます。よろしくお願ひいたします。



チーフ
アドバイザー
なかい よしろう
中井 由郎

平成26年度 プロジェクトマネージャー(PM)・チーフアドバイザー(CAD)のご紹介

経済の土台を担い、経済を支える中小企業は、国民生活そのものを、支えていると思います。そんな中小企業さんを総合的に支援する機構の役割に、微力ながら私の経験と知識が役立つよう全力を尽くしたいと思います。



チーフ
アドバイザー
よしかね けんいち
頼金 謙一

(独)産業技術総合研究所に現在も所属しております。技術開発、課題解決、プロジェクト企画・提案など様々な面から支援をさせていただきます。

お気軽にお声をおかけください。



チーフ
アドバイザー
かつむら むねひで
勝村 宗英

販路開拓を成功させる為には、お客様のニーズを満たす商品づくり、最適な情報発信、コミュニケーションの仕組みづくりが大切です。マーケティングやマネジメント分野の経験を活かし皆様のお役に立てるように頑張ります。



チーフ
アドバイザー
いしはら ひろみ
石原 浩巳

マーケティングやプロモーションの経験を生かして商品開発、販売戦略、販路開拓などの支援を行ってまいります。自社の強みを活かして商品を作り上げるプロダクト型商品に顧客価値を織り込んでその価値をしっかりと伝えていきましょう。少しでも新規事業にお役に立てるよう頑張ります。



チーフ
アドバイザー
やなぎだ ようこ
柳田 陽子

中小機構四国 経営支援部連携推進課 職員紹介



新しい年度が始まりました。

中小機構四国本部では、事業化・事業の拡大を目指す認定事業者の皆様にご有効に活用していただける各種施策を取り揃えております。

職員一同、「四国を良くする」思いでこれからも引き続き有益な情報を提供し、より充実した支援が行えるよう気持ちを新たに認定事業者の皆様をサポートを行ってまいりたいと思っておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

(写真左から)小林代理、井下主任、武田部長、秋庭主任、瀬崎課長

【イベント開催報告】

平成25年度四国サイコーダイガク祭を開催しました

＜四国サイコーダイガクについて＞

四国サイコーダイガクは、農林水産物や観光資源など数多くの素晴らしい地域資源が存在する四国の魅力を広く伝えていくため、四国をもう一度考え(再考)、四国をもう一度元気にし(再興)、四国を最も素晴らしい場所にする(最高)という想いを込めて、中小企業基盤整備機構四国本部(中小機構四国)が平成21年5月に創設しました。

中小機構四国は、このようなコンセプトの下、「地域資源の活用」と「人材育成(交流)」をテーマに四国4県の中小企業者、農林水産業者等を対象とした地域課題発の独自事業を実施し、人材の育成を介して新たなビジネスの創出と地域活性化を目指すべく、毎年度一から事業を作り上げてきました。

今年度は、食に関する地域資源を活用したビジネスに取り組んでいるものの、課題を抱えている地域の中小企業者等を対象に、女性の感性・意欲をビジネスに活かす方法を習得できる研修や新商品開発・販路開拓支援などを行うことにより、事業の成長及び地域の活性化等を目指すプロジェクト、「地域資源×女子力 創発プロジェクト」を実施しました。女子力に焦点を当てた理由としては、地域における商品・サービス購入の決定権者が主に女性であること、並びに地域で成長基調にある企業の経営者が女性の活躍できる場を設けることにより成長している実情を踏まえてのことです。

＜平成25年度四国サイコーダイガク祭について＞

四国サイコーダイガク祭は、平成26年3月21日(金)にサンポート高松の展示場にて行われ、今年度の四国サイコーダイガクの事業である「地域資源×女子力 創発プロジェクト」の参加者12名による活動発表会と交流会が行われました。

活動発表会では、参加者がプロジェクト当初に設定した目標(ブランドコンセプトの構築、新商品の開発等)の達成状況を報告するとともに、新商品のお披露目も行いました。また、交流会ではスイス、フランスで修業を積み、モンテカルロ国営ホテルやホテルグランヴィア京都でも腕を振ったことがある野村三喜夫シェフをお招きし、参加者が生産している食材を使った料理を振る舞いました。また、菊水酒造株のお酒がたくさん振る舞われたこともあり、出席者は積極的に交流をされていました。

参加者の一人である(株)和蔵の田村社長により開発された「星と森のおやつ」。4月22日にオープンする久万高原町の道の駅、「天空の郷さんさん」で購入することができます。きな粉、柚子みそなど、5種類の味が楽しめ、交流会で試食した女性達からは購入できる場所についての質問等が寄せられていました。



【会場風景】

